

1/9 (火) 社会や世界に向けて 茨城町少年の主張作文表彰式

日常生活の中で感じたことや考えていることを広く社会に訴えることにより、将来に向かって自信と誇りを抱いてもらうことを目的とした「茨城町少年の主張作文」(青少年育成茨城町民会議主催)の表彰式が茨城町役場で行われました。

今年は町内の小・中学校から計475点の応募がありました。町長賞を受賞した小沼優美花さん(青葉小学校5年)、佐藤明香里さん(明光中学校3年)をはじめ、14人が入賞しました。入賞した児童・生徒は右記のとおりです。



表彰区分\部門	小学生の部		中学生の部	
町長賞	青葉小5年	小沼 優美花	明光中3年	佐藤 明香里
教育長賞	青葉小5年	中根 美咲	青葉中3年	高安 亜柚美
	長岡小5年	山口 凜	青葉中3年	藤枝 和瑚
町民会議 会長賞	大戸小5年	小柴 華	青葉中1年	藤枝 胡百
	青葉小5年	奥谷 咲希	明光中2年	木村 遥
	葵小6年	阿部 友花	青葉中2年	青木 沙奈
	青葉小6年	海老沢 大愛		
	青葉小6年	小松崎 心留		

(敬称略)

1/23 (火) 茨城町明日のまちづくり検討委員会 町へ20項目の提言



住民視点によるまちづくりの提言を行う組織として設置された「茨城町明日のまちづくり検討委員会」(松野聖史委員長)が、約2年にわたる協議・検討により取りまとめた提言書を、小林宣夫町長に報告しました。検討課題を「農業」、「子育て・教育」、「地域振興」「観光」の4分野とし、課題の発掘やその解決策について話し合いを進め、全体で20項目の提言となりました。

今後、提言内容の具現化に向けて、町で検証を進めます。

■農業分野「広げよう！茨城町の農業」

- ・SNSを活用した農産物のPR強化
- ・町産の食材を使ったレシピコンテストの開催
- ・「耕作放棄地サポーター制度」の創設

■子育て・教育分野「子供を町全体で育てよう！」

- ・子育てアプリケーションを活用した情報発信の強化
- ・地域の公民館を子ども、親、地域住民が集える場として活用
- ・子どもたちが地域の仕事を体験できる「社会体験型イベント」の開催

■地域振興分野「地域資源を活用し 美しい町に！」

- ・「防災キャンプ」など学校跡地を活用した取り組みの強化
- ・地域と事業者が定期的に清掃活動を行う「ゴミゼロ活動」の実施
- ・スクールバスの一般開放

■観光分野「洵沼自然公園の魅力度アップ！／魅力にあふれみんなが集まるイベントを！」

- ・洵沼自然公園をナチュラルガーデンに整備
- ・洵沼自然公園で道具なしでもキャンプ体験ができる「手ぶらでキャンプ」を実施
- ・町主催イベントの実行委員に学生や若者を含め、幅広い年代が楽しめるイベントを開催

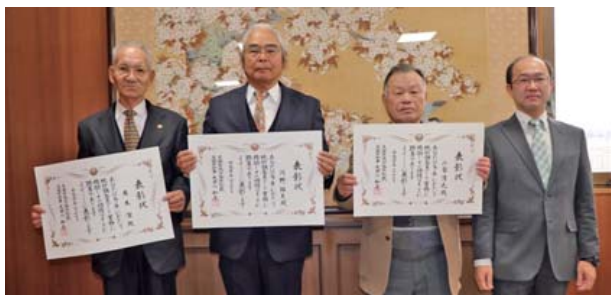
1/16 (火) 茨城町家庭排水対策協議会 環境省より「水・土壌環境保全活動功労者表彰」



環境省が、水・土壌環境の保全分野において貢献してきた個人、団体を表彰する「水・土壌環境保全活動功労者表彰」を、茨城町家庭排水対策協議会(一澤恵子会長)が受けたことを称え、小林宣夫町長からお祝いの言葉が贈られました。

同協議会は、昭和60年の設立以来、洵沼や町内全域の流入河川の水質浄化を図るため、清掃活動や水質調査などに尽力してきました。一澤さんは「長年の地道な活動が評価された。今後も水質浄化を呼びかけていきたい。」と話しました。

2/1 (木) 統計調査において調査票の配布などに尽力 茨城県統計協会総裁より表彰



(左から) 廣木潔さん、河野昭夫さん、二宮清光さん、酒井和二副町長

長年にわたり、統計調査員として各種統計調査に尽力されている3人が、茨城県統計協会総裁より表彰されたことを称え、酒井和二副町長からお祝いの言葉が贈られました。

廣木潔さんは「栄誉ある賞をいただき、光栄に思う。今後の調査活動の励みになる。」と喜びを語りました。

12/21 (木) 世界大会での結果を報告 全世界青少年空手道選手権大会で準優勝



上飯沼の空手道場「日本空手道拳翔館」に所属する、大垣結夢さん(青葉中学校2年)が、小林宣夫町長を表敬訪問し、11月25日(土)に東京都内で開催された全世界青少年空手道選手権大会の部門別で準優勝したことを報告しました。大垣さんは「優勝したい思いはあったが、全日本よりいい試合ができた。」と大会を振り返りました。

12/25 (月) 米国ミズーリ州在住の女性から 町内の遺族へ日章旗返還



第2次世界大戦の米軍帰還兵が持ち帰った日章旗が、戦後72年の時を経て、遺族のもとに返還されました。日章旗を保管していたのは、米国ミズーリ州のベティ・ウィルソンさん。ベティさんの父は帰還兵のメンタルケアを担当する医師であり、日章旗は患者から託されたものでした。入手場所など詳細が不明瞭でしたが、ベティさんの知人で米在住の日本人女性が、寄せ書きに複数記されている「西連寺」という名字が茨城町に多く存在する姓であることに気づき、特定へ繋がりました。

25日に行われた返還式では、送られてきた日章旗を父親や親戚の名前が書かれていた西連寺至さんから遺族代表として受け取りました。さらに、西連寺さんから今後保管する町遺族連合会の丸山昇一会長に託され、丸山会長は「展示して戦争の悲惨さを後世に伝えたい。」と話しました。

12/21 (木) 畜産技術の粋を集めた常陸牛 茨城町肉用牛枝肉共励会褒賞授与式



平成29年度茨城町肉用牛枝肉共励会褒賞授与式が、(株)茨城県中央食肉公社において、開催されました。

同共励会には町内生産者が育てた肉用牛30頭(和牛の部21頭、交雑種の部9頭)が出品され、審査の結果、名誉賞には坂場畜産(有)(中石崎)が出品したA5ランクの常陸牛が選ばれました。坂場さんは、良い牛を育てるポイントとして「国内産稲わらを食べさせ、常に安心・安全に配慮し、消費者のことを第一に考えて飼育している。」と話してくれました。

常陸牛として認定されるのは、県内の指定生産者が飼育する和牛のうち、特に優れた牛のみです。今回の共励会に出品された和牛全てが常陸牛の条件を満たしており、町内畜産農家の技術水準の高さを示しています。

1/8 (月) 防災への誓い新たに 茨城町消防出初式



茨城町消防出初式が、町立中央公民館において開催され、町消防団員など消防関係者約300人が参加し、まちを守るための誓いを新たにしました。

式典では、長年にわたり消防団活動に従事した団員などが表彰され、火事や災害などにおいて人命・財産を守った功績を称えました。

また、式典後には今年一年の安全を願って、一斉放水が行われました。